



今日が楽しく

明日が待ち遠しくなる学校

- かんがえる子 (知)
- おもいやりのある子 (徳)
- たくましい子 (体)

滝沢市立一本木小学校

令和8年 2月20日

第20号 文責：亀 丸

楽しかったスキー教室

2月6日(金)に八幡平リゾートパノラマスキー場で全校スキー教室を実施しました。当日は風が強く吹くこともありましたが、前の週のような厳しい寒さも緩み、時おり日も差す天気でした。子ども達は学校のスキー山では味わうことができない長い距離の滑走を思う存分楽しむことができました。

今年度も、保護者の方々13名、隊友会の方々5名、防衛省・自衛隊岩手地方協力本部や陸上自衛隊岩手駐屯地の方々13名、民生・児童委員の方1名、合計32名のスキー指導ボランティアの皆様のご協力のもと、充実したスキー学習を行うことができました。

昨年度同様に民生・児童委員の角掛祐美様には、1年生の体育の授業でもご協力いただきました。角掛様のご協力により、1年生の子ども達もスキーの楽しさを存分に味わうことができました。

また、今年度はたくさんのスキー指導ボランティアの皆様にご協力いただいたことにより、1グループ3～5名で編成することができました。さらに、多くのグループで指導者を2名配置することができ、子ども達の技能に合わせたきめ細やかな指導をすることができました。体調を崩したりけがをしたりすることもなく、冬の山、そしてスキーを満喫した子ども達でした。

保護者の皆様にはウェアや用具の準備等大変ありがとうございました。積雪がある校庭、厳寒期の体育館では、体育の学習や普段の運動にどうしても制限が生じます。冬場の運動の確保と体力向上を目指すとき、スキー学習は、本校にとってとても大切なものと捉えています。たくさんの方々に支えられながらスキー学習を実施することができたことに感謝いたします。



班ごとに記念撮影をして、それぞれのコースに出發。寒くてもみんな笑顔です。



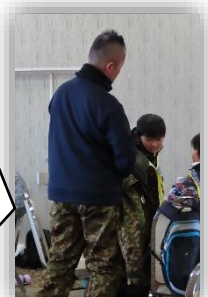
スキー山ではできないトレインを思う存分楽しみました。

グループの子ども達の技能に合った指導をしていただきました。どんどん上達していく子ども達でした。



グループごとにホテルで昼食。豚汁も残さず食べることができました。配膳に対するお礼や、自分達で片付ける意識をもたせたいです。

隊員の方のウェアに興味をもった子がいました。着せていただきました。



児童総会

5年生の学級閉鎖で延期となっていた児童総会を、17日（火）に実施しました。1年間の活動反省や、来年度の活動の方向性について話し合いました。参加した子ども達からは「いつもありがとうございます。」といったねぎらいの言葉や、「～をもっとやってください。」とか、「～の取組はとて素晴らしいと思います。」といった来年度の活動を充実させていくための建設的な意見が多く出されました。6年生の海老澤杏さんは、「～はどうでしょうか？」という話し方で自分の提案を伝えていました。本校では今年度「対話」を意識した授業を心がけてきましたが、人の努力に対するねぎらいの言葉、相手の意見を尊重しつつ自分の意見を伝える話し方がだんだん見られるようになってきました。「対話力」が少しずつついてきていることを感じうれしくなりました。



1年間の活動反省を発表する児童会会長。



質問や意見に回答する委員会の委員長



質問や意見を述べる子ども達。建設的な意見が多かったです。



保育園児とのそり遊び

16日（月）に、一本木保育園と1年生の合同そり遊びを実施しました。コロナ禍で途切れていた保育園との交流活動ですが、今年度から本格的に交流学習を再開しているところです。

最初はそりに保育園の園児を乗せて、1年生が引っ張りました。子ども達はゴールを目指して一生懸命引っ張りました。その後本校のスキー山でそり滑りを楽しみました。園児さんと2人で乗ったり、時には3人で乗ったりしながら何度も滑りました。「そりのどこに座るといいのか」といったことを、その場で考えながら工夫する姿が見られました。あんまり楽しすぎて、一人で滑ってしまう子もいました。

今年度は、保育園でのチャグチャグ馬コの見学、里山研究会林での自然体験、小学校の学習・生活体験等、いくつかの交流学習を実施してきました。小学校進学に際し、保育園や幼稚園と小学校の円滑な接続を意識し、これからも交流学習の充実を図っていききたいと思います。



園児さんを乗せて校庭をダッシュ。時おり雪に足がはまりました。

うまく滑らないときは、その場で乗る位置を工夫していました。

